

タイトル	ヒーローになった私
ポーランド語のタイトル	Jak zostać bohaterem
テーマ *	d
名前	アガタ テキェン
ポーランド語の名前	Agata Tekień
学校名 * 2	ヤギェウオ大学の日本学科
学年	3年生
日本滞在歴	なし

* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択
ヒーローになった私

皆さん、こんにちは。

皆さんは子供のころ、ヒーローになりたいと思ったことがありますか。バットマンやスーパーマンのように人を助けたり、社会の正義を守ったりする自分の姿を夢見ませんでしたか。もし、そうなら今その夢をかなえる方法があります。それは献血です。ポーランドでは18歳以上で体重50キロ以上の健康な人なら献血ができます。採血の後にコーヒーやいろいろな甘いものがもらえて、その上法律上、その日一日は働かなくていいし、学校に行かなくていいのです。実は、始めはその特権ほしさに献血をしていました。ところが、ある日、献血センターにいるお医者さんに「ちょうどあなたの血液型が必要です。」と言われました。「通常より時間がかかりますが、血液ではなく血漿を提供して下さいませんか。ある病院に重い病気の女の子がいます。あなたの血漿でないとその子を助けることができず、他の提供者は低血圧だったり、風邪をひいていたりで、あなたに頼むしかないんです。」と言われました。そう言われた瞬間、私はうちに帰ろうと思いました。知らない女の子の命が私の血漿にかかっているのか？じゃ、もっと野菜を食べたり毎日運動をしておけばよかった。そうだ。まず、もっと元気になって、それからまたここに献血をしに来よう。だから待ってもらおう。などと慌てて頭の中で考えながら口を開けたままその医者顔の顔を眺めていました。帰ろうとする私を一緒にいた夫が、「医者は今必要だって言ってるんだから今やらないとだめだよ。」と言っていさめました。それで結局私は血漿を提供しました。こうして私はヒーローになって女の子の命を救いました。その時からずっと数か月ごとに献血を続けています。献血で人の命を救うことができる嬉しさを知り、あの病気の女の子からスーパーパワーをもらったらしく、使命感を感じています。そこで今日はこのスーパーパワーを皆さんにもおすそわけしたいと思います。

皆さん、私と一緒にヒーローになって、困っている人を救うために献血に協力しませんか。そして、この世界をもっといいところにしていきましょう。

ご清聴ありがとうございました。

Podsumowanie(60-70 słów)

Oglądając filmy, w których Batman lub Superman ratują świat, większość dzieci marzy o tym, żeby zostać bohaterem. Prawda jest taka, że właśnie jako dorośli jesteśmy w stanie te marzenie zrealizować. Wystarczy zadbać o swoje własne zdrowie i podzielić się z innymi tym, co mamy najcenniejsze – krwią. Dlatego chciałabym przekonać wszystkich do zostania bohaterami i przypomnieć, że „oddając krew, ratujesz życie”.